

【外貨定期預金の概要】

外貨定期預金とは、外貨預金（本邦通貨以外の外貨建の預金）のうち、あらかじめ預金の期間を定め、原則としてその期間中は払戻の要求に応じないことを条件としている預金です。
為替相場の変動により、お受け取りの外貨元利金を円換算すると、当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）為替リスクがあります。

【外貨預金の主なメリット・デメリット】（円貨で外貨預金を作成した場合）

<メリット>円安になると預金利息の他、為替差益を受け取ることができます。

<デメリット>円高になると為替差損が発生し、元本割れのリスクがあります。為替相場に変動がなくても、銀行手数料で元本割れのリスクがあります。

特に重要な事項

<p>円を外貨にする際（預入時）および外貨を円にする際（引出時）は手数料（例えば、1米ドルあたり1円、1ユーロあたり1円50銭、1オーストラリアドルあたり2円）がかかります（お預入れおよびお引出しの際は、手数料分を含んだ為替相場である当行所定の TTS レート（預入時）、TTB レート（引出時）をそれぞれ適用します）。</p> <p>したがって、為替相場の変動がない場合でも、往復の為替手数料（例えば、1米ドルあたり2円、1ユーロあたり3円、1オーストラリアドルあたり4円）がかかるため、お受け取りの外貨の円換算額が当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。</p> <p>10万通貨以上の場合は、当行所定の TTS レート・TTB レートによらず、その時の実勢相場に基づき上記の手数料を含んだ相場が適用されます。又、当日の為替相場が大きく変動した場合、適用為替相場はその時点における外国為替市場での実勢相場に基づくものに変更となる場合がございます。外貨預金には、為替変動リスクがあります。為替相場の変動により、お受け取りの外貨元利金を円換算すると、当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る（円ベースで元本割れとなる）リスクがあります。</p> <p>外貨預金は、クーリングオフの対象外です。</p>

外貨定期預金をお申込みになる際には、説明書（契約締結前交付書面）の記載事項をよくお読みください。

外貨定期預金の概要

（平成23年1月4日現在）

項目	説明事項
商品名	・外貨定期預金
商品概要	・外貨定期預金とは、外貨預金（本邦通貨以外の外貨建の預金）のうち、あらかじめ預入期間を定め、原則としてその期間中は払戻の要求に応じないことを条件としている預金です。
預金保険	・外貨定期預金は預金保険の対象外です。
販売対象	・個人および法人のお客さま。 ・個人の場合、未成年の方は対象外とさせていただきます。
預入期間	（1）10万米ドル未満、10万ユーロ未満および10万オーストラリアドル未満の場合 1か月、3か月、6か月、1年の4種類 元利自動継続のお取り扱いが可能です。 （2）10万米ドル以上、10万ユーロ以上および10万オーストラリアドル以上の場合 1日以上1年以内とします。ただし、米ドルの場合はニューヨーク市場、ユーロの場合は欧州主要市場、オーストラリアドルの場合はシドニー市場の休日を預入日、満期日とすることはできません。 自動継続のお取扱いはできません。

<p>預入</p> <p>(1) 預入方法</p> <p>(2) 預入通貨</p> <p>(3) 最低預入額</p> <p>(4) 預入単位</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一括預入 ・米ドル、ユーロおよびオーストラリアドル ・100通貨単位以上 ・1補助通貨単位
<p>払戻方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・満期日以後に一括してお支払いいたします。
<p>利息</p> <p>(1) 適用利率</p> <p>(2) 利払方法</p> <p>(3) 計算方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・10万米ドル未満、10万ユーロ未満および10万オーストラリアドル未満の場合 当行所定の利率（原則として、1週間ごとに変更いたします。） なお、利率につきましては変動がございますので、その都度窓口またはフリーダイヤルでご確認ください。（利率は当行ホームページ (http://www.yamanashibank.co.jp/)でもご確認いただけます。） 預入時または継続日の利率を満期日まで適用いたします。 ・10万米ドル以上、10万ユーロ以上および10万オーストラリアドル以上の場合 預入時の市場実勢金利を基に個別に決定させていただきます。 預入時の利率を満期日まで適用いたします。 ・自動継続の場合、自動継続後の利率は、継続日における預入期間に応じた当行所定の利率を適用いたします。 ・満期日以後に一括してお支払いいたします。 ・付利単位を補助通貨単位とし、1年を365日とする日割により計算いたします。
<p>税金について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利子所得は法人のお客さまは総合課税、個人のお客さまは源泉分離課税（国税15%、地方税5%）として課税されます。（ただし、非課税法人のお客さまは非課税） ・お利息はマル優の対象外です。 ・為替差益への課税 （法人のお客さま）総合課税 （個人のお客さま）為替差益は「雑所得」となり、確定申告による総合課税の対象となります。ただし、年収2,000万円以下の給与所得者の方で為替差益を含めた給与所得以外の所得が年間20万円以下の場合には申告不要です。 ・為替差損は他の黒字の雑所得から控除することができます。他の所得との損益通算はできません。 ・くわしくはお客さまご自身で公認会計士・税理士にご相談くださいますようお願い申しあげます。
<p>手数料および適用相場</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お預入れ・お引出し方法や通貨により手数料等が異なるため、手数料等の金額や上限額または計算方法をあらかじめお示しすることはできません。 ・くわしくは後記「外貨預金のお預入れとお引出しに関わる手数料および適用相場」をご覧ください。
<p>期日後利息</p> <p>(1) 利率</p> <p>(2) 計算方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・解約日の外貨普通預金利率と同率です。 ・付利単位を補助通貨単位とし、1年を365日とする日割により計算いたします。
<p>付加できる特約事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お預入れ後、先物為替予約を締結することにより、お引出し時の為替相場の変動によるリスクを避け、円での実質利回りを確定することもできます。ただし、先物為替予約の締結は満期日までの間に1回限りとし、一度締結すると変更も取消もできません。（この場合、締結した為替予約を使用し満期日に解約することが条件となります。）
<p>期日前解約時のお取り扱い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・原則として期日前解約はできません。 万が一、当行がやむを得ないものと認めて期日前解約に応じる場合には、預入日から期日前解約日までの適用金利は、期日前解約日における当該通貨建ての外貨普通預金利率となります。 ・また損害金をいただくことがあります。損害金は相場環境等により変動します。損害金のご負担により、元本割れが生じる可能性があります。損害金は期日前解約時の市場の再調達金利を基に計算しておりますので、あらかじめお示しすることはできません。
<p>お問い合わせ先</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お取引店または下記までお問い合わせください。 ・055-224-1159（山梨中央銀行 営業統括部）

当行が契約している指定紛争解決機関	・全国銀行協会 連絡先 全国銀行協会相談室 電話番号 0570-017109 または 03-5252-3772
当行が対象事業者となっている認定投資者保護団体	・ございません。
その他参考となる事項	・自動継続を中止する場合は、満期日の前営業日までにお申し出ください。

外貨定期預金のお預入れとお引出しに関わる手数料および適用相場

(平成23年1月4日現在)

	お預入れ・お引出し方法	手数料・金利等		
お預入れ	円の現金でのお預入れ 円預金からのお振替	円を外貨にする際(預入時)には、手数料を含んだ為替相場である TTS レートを適用します。 TTS レートには為替手数料(1米ドルあたり1円、1ユーロあたり1円50銭、1オーストラリアドルあたり2円)が含まれています。 ・公示相場は、日中、市場相場が大きく変動した場合には予告なく変更されることがあります。 ・10万通貨以上の場合は、取引時の市場実勢相場をもとに適用相場を決定させていただきます。		
	外貨現金でのお預入れ	米ドル	1米ドルあたり3円(最低1,500円)	
		ユーロ	1ユーロあたり7円50銭(最低1,500円)	
		オーストラリアドル	1オーストラリアドルあたり9円(最低1,500円)	
	外貨T/Cでのお預入れ 【注1】	外貨受払手数料(お取引の金額の0.05%(最低1,500円))とメールデイズ・インタレスト【注2】		
ご本人の外貨預金からのお振替	ご本人間のお振替は、手数料がかかりません。			
お引出し	到着した被仕向送金でのお預入れ	基本手数料1,000円および外貨受払手数料(お取引の金額の0.05%(最低1,500円))		
	円の現金でのお引出し 円預金へのお振替	外貨を円にする際(引出時)には、手数料を含んだ為替相場である TTB レートを適用します。 TTB レートには為替手数料(1米ドルあたり1円、1ユーロあたり1円50銭、1オーストラリアドルあたり2円)が含まれています。 ・公示相場は、日中、市場相場が大きく変動した場合には予告なく変更されることがあります。 ・10万通貨以上の場合は、取引時の市場実勢相場をもとに適用相場を決定させていただきます。		
		外貨現金でのお引出し	米ドル	1米ドルあたり3円(最低1,500円)
			ユーロ	1ユーロあたり7円50銭(最低1,500円)
	オーストラリアドル		1オーストラリアドルあたり11円(最低1,500円)	
外貨T/Cでのお引出し 【注1】	T/C発行手数料2%および外貨受払手数料(お取引の金額の0.05%(最低1,500円))			
ご本人の外貨預金からのお振替	ご本人間のお振替は、手数料がかかりません。			
仕向送金	基本手数料5,000円および外貨受払手数料(お取引の金額の0.05%(最低1,500円))			

* 上記手数料には消費税等はかかりません。

* 【注1】 T/Cとはトラベラーズチェックのことをさします。

* 【注2】 メールデイズ・インタレスト(取立期間立替金利、略してメールイントといいます)

旅行小切手を買取した後、銀行が海外の銀行に郵送して資金を受け取る間の金利を相場におりこんだもので、毎日見直しが行われます。通貨によって立替金利が異なります。

* 米ドルの被仕向送金をユーロの外貨預金に入金する場合などのように、ご預金の通貨と異なる外貨との取引にかかる手数料は上記のものとは異なります。

自動継続外貨定期預金の特徴

ポイント1 = 満期日に元金と税引後のお利息を外貨のまま自動的に継続いたします。

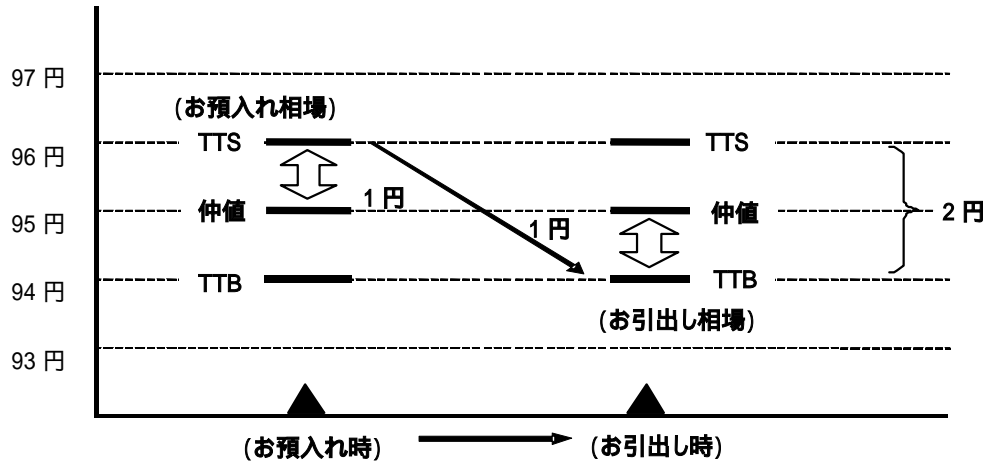
ポイント2 = 満期継続時にご来店いただく必要がありません。

(自動継続を中止する場合は、満期日の前営業日までにお手続きが必要です。)

適用相場による元本割れリスク

為替相場の変動がない場合でも、往復の為替手数料(例えば、1米ドルあたり2円、1ユーロあたり3円、1オーストラリアドルあたり4円)がかかるため、お受け取りの外貨の円換算額が当初外貨預金作成時の払い込み円貨額を下回る(円ベースで元本割れとなる)リスクがあります。

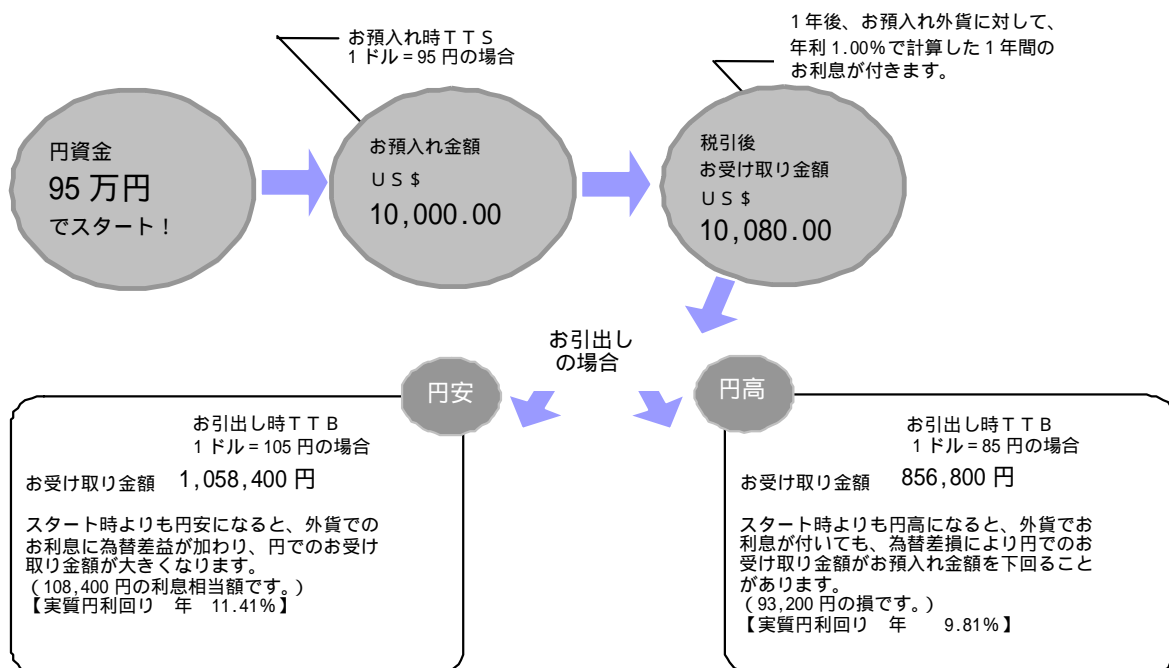
米ドルの仲値がお預入れ時もお引出し時も95円で変わらなかった場合



外貨定期預金の運用例

山梨中銀米ドル建外貨定期預金の運用例

例えば、円資金95万円を米ドル建外貨定期預金1年間、年利1.00%で運用した場合



本人確認について

ご新規のお取引の場合には、運転免許証などの公的書類によってご本人の確認をさせていただきます。

取扱店について

ローンスクエア甲府支店を除く全店でお取り扱いいたします。

【商号・住所】 山梨中央銀行 山梨県甲府市丸の内1丁目20番8号

問い合わせ先 お取引店または 055-224-1159 (山梨中央銀行 営業統括部) まで
お問い合わせください。

(株)山梨中央銀行